

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	契約内容を事前に書面として契約書等に配布していない。	契約日前に資料等を配布し、理解を深める。	契約前に利用者から受ける質問は同じ内容のものが多く挙げられている。そういったことを中心にわかりやすい文章で記載し、配布する。	3ヶ月
2	32	現在は、主任を中心として、やりとりが行われているが、不在時に伝達がうまくいかないこともある。	主任、ユニットリーダー、担当介護士を基本のとして、3名が医療機関に関わり、円滑に進めていく。	なじみの関係を作るため、入院中などでも積極的に足を運んだり、情報交換を行う。記録の書き方も工夫し、3者が同じ意識を持ち、病院等と接するよう心がけていく。	6ヶ月
3	35	色々と対策やシュミレーションを実施しているが、実際動けるのか、理解できているのか疑問に感じる。	日頃からの意識づけと、災害時に必要なこと、物品などを定期的に確認していく。	・入居者リスト一覧表の作成。服薬内容や、既往歴、写真付きのリストなどを一覧にしておく。 ・備蓄品の確保。 ・日頃から地域との関わりをもち、お互い助け合っていく。	12ヶ月
4	52	玄関の印象が暗く感じる。	季節に応じたものや、入居者が手がけたものなどを展示し、入りやすい雰囲気を作る。	・花の好きな方が多いので、花を飾る。 ・事務的な資料は、さりげなく貼れるような工夫をする。 ・照明の色などを変更し、明るさなどに考慮する。	12ヶ月
5					ヶ月